

静岡県内市町の地域コミュニティ・協働事例

湖西市・「協働推進講座」

湖西市職員のみなさんを対象とした研修会で講師を務めました！

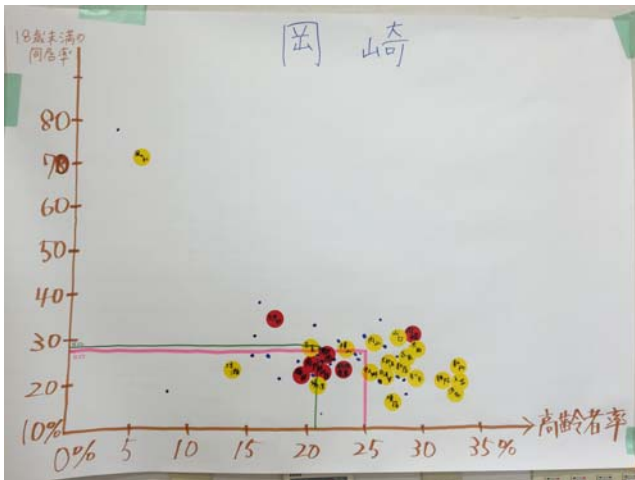
湖西市では、市民協働を市庁全体で推進するため、市役所職員を対象として、「協働推進講座」を平成26年度から開催しています。

今年度は、最初の研修に、県地域振興課の職員が講師としてお邪魔しました！

30分程度の講義を行った後、120分程度のワークショップを開催しました。

ワークショップでは、小学校区単位で算出した「18歳未満の同居率」と「高齢者率」を表すグラフを作成しました。数字は平成27年度の国勢調査の結果を活用しています。

このグラフは、「この地域はなんとなくお年寄りが多いな」「この地域は子どもが少ない気がする」などの「印象」を、明確な数字で捉えることで、地域を「見える化」することができます！



<グラフの作成>

①平成27年度国勢調査「小地域集計」より大字（おおあざ）ごとに「世帯数」「18歳未満が同居している世帯数」「総人口」「65歳以上の人口」を読み取り、『18歳未満の同居率』と『高齢者率』を算出します。

②シールに大字を書き込み、縦軸を『18歳未満の同居率』、横軸を『高齢者率』とし、模造紙に貼っていきます。模造紙は、小学校区ごとに作成し、該当地区を赤色、他小学校区の大字は黄色にします。

③平成27年度の平均値を書き込み、

このグラフを各小学校区で模造紙を変えて作成しました！

※参考書籍：「ソシオマネジメント vol.3」（IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]発行）

※参考：NPO法人 都岐沙羅パートナーズセンター実施のワークショップ

<グラフをもとに意見交換>

作成した地域について、グループごとに意見交換を行っていただきました！

「この地域は思ったよりも高齢化が進んでいる」
「買い物が困難な場合も出てくるかもしれない」
「小学校区単位で顔見知りになるために、交流の機会を作ってはどうか」

グループは色々な課が参加していたので、分野を超えた意見交換が出来ていたと思います！



編集後記

意見交換はテーマが広く、少し難しかったと思いますが、みなさん熱心に話していました。他の市町さんの同じような講座にも是非お邪魔したいと思います！